

# 平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	市民芸術劇場事業			会計	款	項目	大事	小事
				01	10	05	01	05
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	生涯学習課			
施策	3-4	ながれやま市民文化の継承と醸成		主管課長	戸部 孝彰			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	優れた舞台芸術の鑑賞の機会を提供し、芸術文化の振興を図る。
事業内容	・市民団体と市教育委員会で組織された実行委員会で、コンサートなどを実施し、市民に低廉な価格で舞台芸術を鑑賞していただく。			
事業開始から現在までの状況変化	・昭和61年からスタートし、これまで様々な催しを70回開催。 ・本事業は平成22年度から芸術・文化振興事業から独立。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	入場者数	668	660	725	人	
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 芸術性の高いコンサート内容であるが、平成23～25年度における入場者数は減少傾向にあったが、平成26年度（70回）の綾戸智恵（ジャズシンガー）コンサートには前回は上回る725人の入場者を得た開催となった。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		4,371,200	4,294,800	4,263,706			
事業費(b)(円)		1,500,000	1,500,000	1,500,000			
うち一般財源		1,500,000	1,500,000	1,500,000			
職員給与費(c)(円)		2,871,200	2,794,800	2,763,706			
人役・職員(人)		0.40	0.40	0.40			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	III 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	綾戸智恵コンサートを東日本大震災被災地復興支援として開催する。	③取り組みの課題	チケットの売れ残りが少ないよう販売方法を工夫する。
②今年度(H26)に実施した取り組み	実行委員会形式をとり、市内企業や商店、公共施設の協力を得て企画実行した。また、販売促進のためネット販売を実施した。	④今後の改善計画	「市民芸術劇場」の名称にふさわしい企画の立案とチケット販売方法の工夫。